

DISCLOSURE 2016

平成28年9月期

J A 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



CONTENTS

● 経営方針	1
● 社会的責任と地域貢献活動	1
■ 資金調達および資金供給の状況	1
■ J Aバンク自己改革への取り組み	2
■ 地域密着型金融への取り組み	2
● 文化的・社会的貢献活動	6
● ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	9
● 当会の財務概況	10
● ホームページなどのご案内	13

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「―」で表示しています。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、ＪＡバンク会員である県下１２ＪＡと当会が、「ＪＡバンクえひめ」を構成して、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助の農業専門金融機関であるとともに、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

当会は、農家組合員および地域の皆さまが県内のＪＡにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、地域経済の発展に寄与すべく地元企業や地方公共団体などへの融資にも取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献運動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

ＪＡとともに、農業・地域金融機関として
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



■中期経営目標（平成２８年度～平成３０年度）

ＪＡとともに総力を結集し、ＪＡバンク自己改革を実践することで、
食と農業を通じて、地域の皆さまに一層必要とされる金融機関、
ＪＡバンクえひめを目指します。



社会的責任と地域貢献活動

■資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

（単位：百万円）

預かり先	平成28年9月末	平成28年3月末
総合農協	1,400,017	1,351,764
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,195	7,321
地方公共団体	19,955	24,829
その他	12,445	12,222
合計	1,439,615	1,396,138

（注）譲渡性貯金を含んでいます。

◆貸出先別貸出金残高

（単位：百万円）

貸出先	平成28年9月末	平成28年3月末
総合農協	1,043	1,137
その他農協、連合会 准・孫会員等	1,058	899
地方公共団体	21,943	21,175
公社公団	-	-
金融機関	30,258	29,942
事業法人等	31,401	35,288
合計	85,705	88,442

■ J Aバンク自己改革への取り組み

◎ J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラムの策定・実践

農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応として、平成28年度から平成30年度までの3年を集中期間とする、えひめ農業に対する県域応援企画として「J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を策定し、着実に実践しております。

◎ J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会が連携して一層のえひめ農業に対する県域応援態勢を強化するため、「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より新たに設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県下 J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

■ 地域密着型金融への取り組み

◎ 農業者等の経営支援

当会では、農業を基盤とする金融機関として、「健全な事業を営む農業者・中小事業者などの地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を、「当会のもっとも重要な役割のひとつ」として位置付け、当会の担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適切な業務の遂行に向け真摯に取り組んでおります。

また、個人保証契約については、「経営者保証に関するガイドライン」を遵守して取り扱うこととしております。

○ 取組方針

農業者・中小事業者などの地域のお客さまから新規融資や貸付条件の変更などの申込みがあった場合には、お客さまの特性および事業の状況を勘案のうえ、公正・迅速・誠実に対応し、理解と信頼が得られるよう努めております。

○ 態勢整備

農業者・中小事業者などの地域のお客さまに必要な資金を円滑に供給するため、常勤役員および関係部署長を構成員とする「金融円滑化委員会」を設置し、金融円滑化にかかる対応を一元管理するとともに、「金融円滑化管理責任者」を選任し、当会における金融円滑化の方針や施策の徹底に努めております。

◎地域農業の発展への取り組み

○ＪＡ農業おまかせ資金の創設

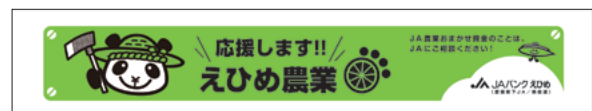
「組合員に分かりやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県下ＪＡおよび県信連でＪＡ農業おまかせ資金の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

平成28年7月～8月にかけて、ＪＡが重要訪問先に位置付けている『農業メイン強化先』を全戸訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」についてヒアリングを行いました。

そこで得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行いました。



○農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに十全に応えるために、平成28年度は10月一斉に県下12ＪＡにおいて農業メインバンクCS調査を実施いたします。

○商談会等への取り組み

平成28年9月14日～20日に愛媛県産品の消費拡大を図るため愛媛県（経済労働部）主催の(株)伊予鉄高島屋地下1階にて開催された「愛媛うまいものフェア」に2ＪＡが参加し、ＪＡブランドの情報発信を積極的に行いました。

当会もフェア期間中職員を派遣し呼び込みなどを行い、ＪＡブランドの情報発信を図るべく支援活動を行いました。

また、12月には「ＪＡ・ＪＦグループ近畿商談会（大阪）」の開催を予定しており、愛媛県の農水産品などの販路拡大およびPRを図っていきます。



○海外輸出への取り組み

平成28年11月21日～22日まで低コストで海外バイヤーと商談できる場として「沖縄大交易会」が開催される予定であり、県内からは2J Aが参加します。

また、平成29年3月9日から海外輸出に関する生産者支援の一環として農林中金が開催予定としている台北テストマーケティング（実売会）にも県内からは2J Aが参加します。いずれも、海外輸出へのステップアップと位置付け、当会は積極的な支援を行ってまいります。

○農業者セミナーの開催

J Aバンクえひめでは、農業所得増大・地域活性化を応援するために、平成28年7月28日に、「販路拡大のための商談対策」をテーマに「第2回 J Aバンクえひめ農業応援セミナー」を開催いたしました。

こうした取り組みを通じて農業者や担い手経営体のビジネスチャンスの拡大をサポートし、今後もえひめ農業を応援してまいります。



○市町向けセミナーの開催

平成28年8月8日に県内20市町の担当職員およびJ A役員、農業法人など、約80名が参加し「2025年インバウンド（訪日外国人旅行者）誘客を2倍にする戦略」をテーマに「J Aバンクえひめ地域活性化応援セミナー」を開催いたしました。



◎担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○各種利子助成支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、J Aバンク利子助成、J Aバンク利子補給、J Aバンクえひめ利子補給、災害資金利子助成などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談を可能としました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の経営における疑問を取りまとめた「FAQ（質問・回答内容）」、農業経営の気付きとなる「コラム・事例」を定期的に発信するサービスに加え、会員専用ページにおいて農業者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」、そして農業者・農業法人間で行える「自由投稿」の機能を併せもっているホームページサービスです。

また、J A担い手金融リーダーと担い手農家・農業法人へJ Aとともに同行訪問を実施するなど、農業資金の利用相談等に取り組んでおります。



○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金などの各種農業資金、制度資金を貸出しております。

◆主な制度資金など

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農 業 近 代 化 資 金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
農 業 改 良 資 金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青 年 等 就 農 資 金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A 独自資金	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営 農 ロ ー ン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する県信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問合せください。

◆農業関係貸出金残高（県下ＪＡ・県信連）

（単位：百万円）

資 金 名	平成28年9月末	平成28年3月末	増 減
営 農 ロ ー ン	407	406	1
ＪＡ農機ハウスローン	592	669	△ 77
ＪＡ農業おまかせ資金	314	—	314
その他のプロパー資金	6,033	5,081	952
プロパー資金合計	7,348	6,157	1,190
農 業 近 代 化 資 金	1,649	1,586	62
新 ス ー パ ー Ｓ 資 金	271	249	21
そ の 他 の 制 度 資 金	736	824	△ 87
農業制度資金合計	2,657	2,660	△ 3
合 計	10,005	8,818	1,187

◎経営の将来性を見極める融資手法を始め担い手農家に適した資金の供給

○農業負債整理資金の提供による経営支援

農業負債整理資金を提供（担い手金融の主体となるＪＡからの提供。当会は相談対応等、ＪＡサポートを担当）するなど、経営不振農家に対する経営支援に取り組んでおります。

■文化的・社会的貢献活動

◎少年スポーツ大会への特別協賛

今年度新たに「ＪＡバンクえひめカップ 第1回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」（平成28年5月開催）に特別協賛しました。また、昨年度に引き続き第40回を迎える「南海放送・ＪＡバンクえひめカップ 愛媛県少年サッカー大会」（平成28年6月～7月開催）にも特別協賛し、愛媛県少年スポーツの振興を図り、地域相互の発展に努めました。



◎ＪＡバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

ＪＡバンクえひめとして「ピンクリボン運動」に賛同し、ピンクリボン募金活動を県下ＪＡおよび当会にて実施しております。

なお、募金はピンクリボンえひめ協議会へ寄付し、各種活動に役立てられております。



◎「年金友の会」情報誌発刊と年金相談会の開催

県下JAで年金をお受け取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマにした情報誌「ゆとりんく」を創刊・提供し、情報発信しました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまや、これから受け取られるご予約の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

平成28年度上期においては、2会場で25件の相談に対応しました。



年金友の会情報誌「ゆとりんく」

◎JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」の実施

愛媛県産農産物の消費拡大およびJAが運営する直売所の魅力を幅広くPRするために、平成28年4月～8月までの間、JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」を実施しました。

なお、スタンプを集めた方々の中から抽選で350名様に農産物などの商品をプレゼントしました。



◎愛顔をつなぐえひめ国体・えひめ大会への寄付

平成29年9月～10月に開催される「愛顔をつなぐえひめ国体・えひめ大会」の両大会を応援するため、「愛顔をつなぐえひめ国体・えひめ大会応援定期貯金」を平成28年1月～5月まで販売しました。

なお、地域社会貢献活動（CSR）の一環として、寄付金300万円を「愛顔をつなぐえひめ国体・えひめ大会応援みきちゃん募金（愛称：みきちゃん募金）」に贈呈しました。



◎「ゆるキャラグランプリ2016 in 愛顔のえひめ」への協賛

平成28年11月5日、6日に開催された「ゆるキャラグランプリ2016 in 愛顔のえひめ」に協賛しました。ＪＡバンクえひめをPRするため、ＪＡバンクえひめのキャラクターである「ぱんじゃくん」のブースを設け、地元のお客さまや、観光客のみなさまに「ぱんじゃくん」への投票を呼びかけました。インターネット投票と当日来場された方の投票を合わせた結果、県内8位（全国総合82位）となりました。



◎振り込め詐欺ストップ運動の実施

ＪＡバンクえひめでは、高齢者を狙った「振り込め詐欺」などの特殊詐欺被害が社会問題となっているため、県下12ＪＡおよび県信連の金融窓口職員が、貯金キャンペーン期間に振り込め詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。

また、ＪＡバンクえひめの渉外担当者が、振り込め詐欺の注意喚起を呼びかけるオレンジ色のポロシャツや黄色のブルズンを着用して訪問活動を行いました。

◎第19回俳句甲子園への協賛

俳都松山で平成28年8月19日～21日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。

◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地球環境保護活動などに取り組んでおります。

◎地方公共団体等への協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用にかかる対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源である債券の引き受けおよび融資対応を行っております。

併せて、愛媛県の外郭団体である各種公益法人に対して、事業運営にかかる負担金の拠出や貯金・融資対応を行っております。

また、愛媛県が企画・開催する地域活性化のためのイベントなどに対し積極的に協賛する他、人的派遣などを行っております。

ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営態勢・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、J Aバンク相談所とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：企画管理部リスク管理課

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

また、第3者機関である「愛媛県J Aバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等をお受けしております。

【愛媛県J Aバンク相談所】

電話番号：089-948-5656

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：098-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口または愛媛県J Aバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

（注）「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客様の苦情やお客様との紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

当会の財務概況

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	平成28年9月末	科 目 (負債の部)	平成28年9月末
現金	1,792	貯金	1,421,391
預け金	950,229	譲渡性貯金	18,223
金銭の信託	993	借入金	4,564
有価証券	469,049	代理業務勘定	1
貸出金	85,705	その他負債	5,299
その他資産	5,256	諸引当金	3,406
有形固定資産	1,649	繰延税金負債	6,744
無形固定資産	29	債務保証	181
外部出資	62,493	負債の部 合計	1,459,812
債務保証見返	181	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 651	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	55,282
		会員資本 合計	98,296
		その他有価証券評価差額金	15,301
		繰延ヘッジ損益	3,318
		評価・換算差額等 合計	18,620
		純資産の部 合計	116,916
資産の部 合計	1,576,729	負債及び純資産の部 合計	1,576,729

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成28年4月1日～平成28年9月30日	
経常収益		9,796
資金運用収益	7,781	
(うち貸出金利息)	(943)	
(うち預け金利息)	(3,064)	
(うち有価証券利息配当金)	(3,111)	
役務取引等収益	550	
その他事業収益	1,394	
その他経常収益	71	
経常費用		6,576
資金調達費用	4,276	
(うち貯金利息)	(4,275)	
役務取引等費用	532	
その他事業費用	542	
経費	1,182	
その他経常費用	43	
経常利益		3,219
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		3,220
法人税、住民税及び事業税		659
法人税等調整額		10
法人税等合計		669
当期剰余金		2,550

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれています。
 2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれています。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	平成28年9月末	平成28年3月末	平成27年9月末
貯 金	1,439,615	1,396,138	1,364,405
貸 出 金	85,705	88,442	91,694
預 け 金	950,229	953,252	926,043
有 価 証 券	469,049	421,676	413,285

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでいます。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	平成28年9月末	平成28年3月末	平成27年9月末
経 常 収 益	9,796	18,801	10,511
経 常 費 用	6,576	13,225	6,400
経 常 利 益	3,219	5,575	4,110
当 期 剰 余 金	2,550	4,436	3,202

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	平成28年9月末	平成28年3月末	平成27年9月末
自 己 資 本	100,766	98,195	99,067
リスク・アセット等	393,369	395,504	389,499
自 己 資 本 比 率	25.61%	24.82%	25.43%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しています。なお、当会
は国内基準を採用しています。

◆リスク管理債権

(単位：百万円)

区 分	平成28年9月末	平成28年3月末	平成27年9月末
破綻先債権額	44	44	44
延滞債権額	799	801	900
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	15	21
合 計	843	860	966

(注) 平成28年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成28年3月末時点の債権額を基準として、平成28年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成28年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項 目	平成28年9月末	平成28年3月末	平成27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	57	72	73
危険債権	790	777	876
要管理債権	—	15	21
小 計	848	865	971
正常債権	85,087	87,842	91,027
合 計	85,935	88,708	91,999

(注) 平成28年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成28年3月末時点の債権額を基準として、平成28年9月末時点の残高に修正しています。
2. 平成28年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	平成28年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	447,867	469,049	21,182
合 計	447,867	469,049	21,182
保有区分	平成28年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	390,019	421,676	31,656
合 計	390,019	421,676	31,656
保有区分	平成27年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	381,788	413,285	31,496
合 計	381,788	413,285	31,496

(注) 1. 有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しています。
2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	平成28年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	993	△ 6
合 計	1,000	993	△ 6
保有区分	平成28年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	949	△ 50
合 計	1,000	949	△ 50
保有区分	平成27年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
運 用 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	977	△ 22
合 計	1,000	977	△ 22

(注) 1. 金銭の信託の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しています。
2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しています。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからのお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンや携帯電話およびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



J A愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



■「J Aバンクえひめ」は、愛媛県下12 J Aの信用事業と愛媛県信連の事業の総称をいいます。

J A うま

J A 周桑

J A 松山市

J A にしうわ

J A 新居浜市

J A おちいまばり

J A えひめ中央

J A ひがしうわ

J A 西条

J A 今治立花

J A 愛媛たいき

J A えひめ南

J A 愛媛県信連

 **JAバンクえひめ**
(愛媛県下 J A / 県信連)



プロフィール（平成28年9月30日現在）

名 称／愛媛県信用農業協同組合連合会
所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3
設 立／昭和23年8月12日
出資金／430億円
貯 金／1兆4,396億円（譲渡性貯金含む）
貸出金／857億円
職員数／133名
会員数／37会員

発 行 平成28年12月
編 集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807